



## 互いに励まし合いながら川沿いをウォーキング

5月18日、市ウォーキングクラブ連合会（鳥生厚夫とりゆうあつお会長）主催による脚弱者向けのウォーキング「3kmを楽しみながらゆっくり歩こう」が開催されました。さまざまな障がいを持った人たちが、車椅子の使い方や手話体験などをした後、勤行川沿いを散策。参加者同士「がんばろうね」と声をかけあい、風を体で感じながら3kmを歩くことができました。



## 市内に工場がある日本ハムファイターズを応援！

5月11日、しもだて紫水ロータリークラブ（中村兵左衛門なかつむらひょうざえもん会長）がプロ野球「北海道日本ハムファイターズ対埼玉西武ライオンズ戦」の応援観戦を行いました。今回は本拠地、札幌ドーム内に市のマスコットキャラクター「ちっくん」が描かれている特製横断幕を持ち込み、観戦者と球団の人々に筑西市をPRしながら応援し、大いに盛り上がりました。



## 青少年の輝く未来にチャリティーゴルフ大会

4月17日、協和ライオンズクラブ（中原栄一なかはらえいいち会長）主催によるチャリティーゴルフ大会が開催されました。同クラブは、青少年の健全な育成のために毎年この大会を開催し、今年は250人が参加。参加費から募った20万円が教育助成金として協和中学校に贈呈されました。今年は、地元企業や商店が協賛し、参加者全員への賞品提供も行われました。



## プレーで深まる絆〜キッズサッカーフェスティバル

6月8日、筑西市サッカー協会下館支部（田所重伸たどころしげのぶ会長）主催の「第11回キッズサッカーフェスティバル」が開催され、幼稚園児から小学3年生まで、約150人が参加しました。サッカーに親しみのない子どもたちも体を動かす楽しさや仲間とプレーする楽しさを体験し、一生懸命にボールを追いかける姿を見ることができました。



## 目指せプログラマー！ロボットとジャンケン

6月5日、6日、川島小学校（飯泉知那美いひづみちなみ校長）で6年生を対象に、ロボットプログラミング教室が開催されました。子どもたちは2時間の授業の中で、プログラミングの基礎を学び、実際にプログラムを組んで、ロボットに会話をさせたり、ジャンケンをしたり授業を楽しみました。最後の成果発表では、想定外の動きをするロボットに笑いがおきました。



## こだますいかでおもてなし ツール・ド・さくらがわ

5月19日、桜川市や筑西市をコースとしたサイクリングイベント「2019 ツール・ド・さくらがわ」が開催され、第一休憩地点となった宮山ふるさとふれあい公園で、旬の「こだますいか」の試食会が行われました。「甘くて美味しい!」、「今日みたいな暑い日には、いくらでも食べられる」と、試食した大会の参加者たちから大変好評でした。